

「和田家文書」みちずれに秋田と世界遺産(縄文遺跡)を訪ねる
令和8年5月12日(火曜日)~14日(木曜日) 2泊3日の旅

5月12日 集合場所・時間 : JR大曲駅 11時00分

旅行費用 お一人・概算 85,000円 (15名催行)

貸切バス代・宿泊代2泊分・夕食2回・昼食3回・拝入館料・旅行保険等含む

1日目(5月12日)



5月12日(1日目) 主な訪問先

- ①後三年合戦金沢資料館
後三年合戦に関連した文化財や資料を収集・展示
- ②大鳥井山遺跡(大鳥井柵跡)
前九年・後三年合戦の清原氏の本拠地
- ③秋田県立埋蔵文化財センター
縄文時代の黒曜石移動, 周辺の4500~5500前の縄文土器の展示
- ④払田柵跡
古代城柵官衛遺跡
- ⑤仙北市・生保内神社
アラハバキ神
- ⑥石神
石尊寺跡・荒覇吐神社

5月13日(2日目) 主な訪問先

- ①北秋田市・伊勢堂岱縄文館
北秋田市内で出土した土偶を展示
- ②伊勢堂岱遺跡
世界遺産:環状列石遺跡群
- ③男鹿・真山神社:なまはげ館
景行天皇の御世に、武内宿禰がこの地に瓊瓊杵命(ににぎのみこと)、武甕槌命(たけみかづちのみこと)の二柱を祀ったことが始まりだと言われています。
- ④五社堂・赤神山日積寺跡
安倍一族の五寺の一つ
- ⑤脇本城跡
14世紀後半安東氏によって築かれた城跡



旅行企画 : 東京古田会
旅行手配 : タビニュー株式会社
一裏面が旅行申込書一